

## 公益社団法人日本青年会議所 2026 年度 基本方針

愛媛ブロック協議会 会長 小島 豊樹

<p><b>ブロック協議会の 幸せな社会</b></p>	<p>真の心が生み出す、未来が楽しみだと誇れる愛媛へ 私たち一人ひとりが、故郷である愛媛を心から愛し、偽りや飾りのない誠実で純粋な想いを大切にしながら、心の豊かさであふれ、幸せを感じられる愛媛を目指します。未来が楽しみな人財、未来が楽しみな愛媛という言葉が自然と語られるような協議会を築き、活力と希望を育み、力強くLOM、そしてメンバー一人ひとりを後押しし、未来が楽しみな愛媛となっている社会を創造します。</p>
<p><b>ブロック協議会の 役割</b></p>	<p>愛媛ブロック協議会は、LOM のための、LOM に一番近い協議会で在り続けるため、LOM が抱える課題や悩みに寄り添い、広域的な視点からの支援と連携を通じて、各LOMの連絡調整機関としての役割を果たします。また、日本青年会議所の運動を推進し、全国規模の運動を展開する一翼を担います。さらに、出向者にとって、愛媛ブロック協議会は成長と挑戦の場となり、理念を体現する実践のフィールドです。多様なLOMが交わることで、視野が広がり、人間性、判断力、行動力が育まれ、未来に希望を抱き挑戦を楽しめるリーダーが育まれます。愛媛ブロック協議会は、理念と行動を一致させ、LOMとの信頼関係を築きながら、スケールメリットを活かした事業を展開します。</p>
<p><b>ブロック連携事業 (政策手法)</b></p>	<p>1.FCP(Family Continuity Plan 家族継続計画)の導入に向けた運動の推進 愛媛ブロック協議会では、まずは、家庭内防災意識の醸成を目的として、FCPの意義や目的を正確に家庭へ届けます。そして、家庭でFCPを作成するためのワークシートやテンプレートを配布し、各家庭が自らの家庭環境や住み暮らす地域に即した防災計画を考える機会を設けます。さらに、策定した各家庭のFCPを広く発信し、地域防災の改善に向けた具体的なアクションへとつなげます。最後に、愛媛ブロック内での策定実績を把握することで、愛媛全体での防災意識の向上を目指します。</p> <p>2.日常から始めるカーボンニュートラル推進事業 愛媛ブロック協議会では、まずは、本事業の趣旨に基づき、メンバー及びその家族を対象とした取り組みを展開します。まず、事業の目的や意義をブロック内で共有し、メンバーへの周知を徹底します。また、本会が作成した家庭向け排出量計算ツールを活用し、各家庭が1～3か月の期間で日常生活における温室効果ガス排出量を把握・記録できるよう支援します。そして、ツールの配布にあたっては、使い方や記録方法をわかりやすく説明したガイドを添付し、家庭内での実践を促します。取り組みの進捗や成果は、ブロック内で集約し、共有することで、行動の輪を広げていきます。さらに、こうした活動を通じて、ブロック単位での実践を可視化し、全国的な推進の一翼を担うとともに、家庭から地域へと広がるカーボンニュートラルの流れを生み出します。</p> <p>3.ブロックアカデミーにおけるJAYCEE育成カリキュラムの運用 現状、JCメンバー間で価値観や行動指針にばらつきがあり、組織としての一体感や活性化に課題を抱えています。こうした状況を打開するためには、共通の価値観を持ち、リーダーシップを発揮できる人財の育成が不可欠です。日本本会と連携し、全国共通の育成カリキュラムを活用することで、各地域に最適化された人財育成プログラムの運用支援を行います。</p>
<p><b>ブロック協議会 独自の事業</b></p>	<p>1.会員拡大推進事業の実施</p> <p>【背景】 近年、各LOMの努力により会員数の減少は最小限に抑えられていますが、年度ごとの拡大状況にはばらつきが見られます。これは、地域や組織の状況に応じた支援や連携が十分に機能していないことの表れでもあります。愛媛ブロック協議会は、各LOMの最も身近な支援者として、会員拡大の歩みに寄り添い、ともに推進していく姿勢が必要です。</p> <p>【目的】</p>

青年会議所の理念に共感し、地域の未来に挑戦する仲間を増やすことを目的としています。また、新たなメンバーの参画によって組織の活性化を図るとともに、多様な価値観やスキルを取り入れることで、地域課題への対応力を高めます。そして、メンバー一人ひとりが誇りとやりがいを持って活動できる環境を整えることで、挑戦と成長の循環を生み出し、持続可能な地域づくりへとつなげていくことを目的とします。

#### 【手法】

愛媛ブロック内 8LOM の拡大状況や実施状況を毎月、データ収集を行います。そして、そのデータを分析し、地域特性や課題に応じた情報を展開することで、効果的な会員拡大を支援します。さらに、分析結果を基に次年度の会員拡大に向けた取り組みを本会との連携により考案し実施します。本会、四国地区と連携し、本会、四国地区、愛媛ブロック、大洲青年会議所の 4 者で拡大戦略を策定し支援を展開します。

### 2.JC カップ U-11 少年少女サッカー愛媛ブロック予選大会の開催

#### 【背景】

現代の子どもたちは、情報過多な社会のなかで競争や成果主義にさらされる一方で、他者への敬意や共感力、挑戦に対する健全な価値観を育む機会が減少しています。勝敗だけにとらわれず、相手を称え、感謝と敬意を持てるグッドルーザーの精神は、子どもたちが自立した人間として成長するために、今まさに必要な心の在り方です。また、四国地区大会の開催に向けて、愛媛ブロックでの予選大会を実施することで、全国へとつながる育成の機会を創出する必要があります。

#### 【目的】

サッカーを通じて、勝敗にとらわれず相手を称えるグッドルーザーの精神を育み、子どもたちの道徳心と自立心を養います。さらに、全国大会へとつながる挑戦の機会を提供することで、夢や目標に向かって努力する姿勢を育て、地域の未来を担う人財の育成とコミュニティの活性化を図ります。

#### 【手法】

地域のサッカーチームや関係団体と連携し、JC カップ U-11 少年少女サッカー愛媛ブロック予選大会を開催します。大会ではグッドルーザーの精神を育むカリキュラムを導入し、サッカーを通じて将来を担う人財を育成します。優勝チームには四国地区予選大会への出場権を付与します。

### 3.リーダー育成事業の実施

#### 【背景】

愛媛県では、地域の未来を担う若者の都市部流出や、次世代リーダーの不足が深刻な課題となっています。各 LOM においても、組織の持続的発展には、理念を理解し、行動で示すリーダーの育成が不可欠です。多様な価値観が交錯する現代において、共感力・挑戦力・発信力を備えた人財を育てることは、地域の活性化と JC 運動の深化に直結します。また個人のビジネスにおいても成果として表れやすくメンバーがワクワクする項目でもあります。だからこそ、愛媛ブロック協議会が主体となり、リーダー育成事業を展開する必要があります。

#### 【目的】

世代・地域を超えたリーダーを育成する学びの場を提供することで、地域の課題を見つけ、解決プロセスを考案し、新しい価値を生み出す人財を育成し、LOM の活性化と地域の持続的発展に寄与することを目的とします。

#### 【手法】

愛媛ブロック協議会としてのスケールメリットを活かした視点で愛媛ブロック内 8LOM のメンバーが LOM の垣根を超えた舞台で学び、切磋琢磨し、交流できるプログラムを実施します。プログラムでは、リーダーに必要な能力を知見者や有識者による講演を通じて学び、その学びをもとに、思わず行動したくなるような魅力的な運動を開発します。こうした仕掛けにより、多くのメンバーが主体的に参加し、学びと挑戦の輪

	<p>が広がっていきます。</p> <p>4.愛媛の魅力発信事業の実施</p> <p>【背景】 愛媛県は、瀬戸内海と宇和海に囲まれた豊かな自然と、石鎚山・道後温泉などの観光資源、そして工業・サービス業が発展する都市機能を併せ持つ魅力的な地域です。東予・中予・南予それぞれに根差した文化や産業があり、地域資源や魅力は多様で可能性に満ちています。しかしながらその魅力を十分に県外の方に認識いただけているとは言えません。2026年度は ASPAC が国内で開催されることから、愛媛の魅力国内外多くの方に認識していただくチャンスがあります。</p> <p>【目的】 愛媛の魅力愛媛県外の方に多く知っていただき、愛媛への関係交流人口を増やすことが目的です。また、愛媛ブロックのメンバーが愛媛の魅力を世界に発信することで、国際的な視点を感じると同時に外から見た愛媛の良さを再発見し、郷土への愛着を育むことができます。さらに、次世代を担う若きリーダーたちが、広い知見を持って地域の課題に向き合っていくために、国際を身近に感じられる機会を創出することを目的とします。</p> <p>【手法】 ASPAC におけるジャパンナイトでブース出展を行います。愛媛の魅力を伝えられるコンテンツを用意し、多くの参加者に愛媛の魅力を知っていただきます。</p>
	<p>5.第 56 回愛媛ブロック大会法皇大会の開催</p> <p>【背景】 愛媛の明るい豊かな社会の実現につなげるべく、愛媛ブロック協議会の運動を発信し、各 LOM の運動を十分に理解し、メンバー相互が切磋琢磨し、結束と絆を強固にするため、記念式典を実施する必要があります。また、JC 運動の社会的意義を体感・共有する必要があります。</p> <p>【目的】 愛媛ブロック内 8LOM メンバーが法皇の地に集い、愛媛ブロック協議会及び、各 LOM の運動を理解し、切磋琢磨する機運を醸成させ、垣根を越えた相互の友情を育むことを目的とします。また、LOM 益、地域益、ブロック益の三位一体の価値を具現化し、愛媛ブロック協議会が、最も近く、最も信頼される存在として、地域の未来に希望を灯す契機となることを目的とします。</p> <p>【手法】 愛媛ブロック協議会が主催の下、法皇青年会議所が主管 LOM として法皇の地で愛媛ブロック大会法皇大会記念式典及び記念事業を開催します。紙産業の歴史が息づく法皇青年会議所の活動エリアでは、四国中央紙まつりが開催されています。紙まつりと協働し紙産業の歴史や文化に触れる機会を提供します。</p>
ブロックによる LOM 支援の実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.愛媛県内 8LOM と本会の架け橋となるように、円滑で有益な連絡調整を行います。</li> <li>2.会員拡大情報を収集し、分析し、各 LOM へ情報提供を行います。</li> <li>3.災害が起きた際、迅速な対応ができるよう支援を展開します。</li> <li>4.出向メンバーに成長の機会と多くの出会いを提供し、アクティブメンバーを増やします。</li> <li>5.少人数 LOM に対して、共同事業などの開催を提案し、メンバーが等しく成長できる機会を提供します。</li> </ol>
前年度より引き継いだ重点連携 LOM	大洲青年会議所